



事務局長	記録者
	

令和元年度 第1回大潟コミュニティ・スクール委員会 議事録

開催日時 場所	進行・記録	出席者・欠席者
令和元年5月21日(火) 18:30~19:30 大潟町中学校 会議室	進行 山岸 賢一 記録 西 健志	出席委員 ・二宮 晃世 ・小山 将 ・長澤 英夫 ・井部 孝一 ・柳沢 恵子 ・高橋 道代 ・土屋 美枝 ・塚田 克俊 ・中野 英康 ・竹田 一昭 ・小山 彰 ・渡辺 章雄 ・金子由美子 ・渡邊 英雄 欠席委員 ・齋藤 友美 ・平澤 栄一 事務局 ・山岸 賢一 ・西 健志 オブザーバー ・弓納持 豊 ・内藤 裕二 ・小山 雅人
議事内容		
1 開会のあいさつ ・前年度会長 長澤 英夫		
2 委員自己紹介 ・委員ならびにオブザーバーの自己紹介		
3 会長、副会長、事務局長選出および挨拶 ・会 長 長澤 英夫 ・副 会 長 高橋 道代 ・事務局長 齋藤 友美 ※本日欠席ではあるが、事務局推薦として同意をいただいている。		
4 議事 (議長は長澤会長) (1) 小学校からの説明及び承認 ・合言葉は「明日も行きたくなる学校」。楽しく力のつく授業を重点とする。 ・学校にかかわる様々な人が行きたくなる学校へ。マグネットスクール。 ・授業をよくすることで、子どもと向き合えることができる。そのためにも、職員同		

士が学び合い、より良い授業を目指していく。

- ・学力低下を防ぐべく、より良い学習習慣の形成をしていく。
- ・保育園との連携を一層深めていく。
- ・教職員が多様化している。講師、新採用、再任用、産休、育休 等々
- ・グランドデザインは、「学び」を中心においている。
- ・地域と関係するものについては、今年度も協力をお願いしたい。
- ・「夢・志チャレンジスクール」の予算を適切に運用しながら、感動体験と本物体験を仕組んでいく。特に、今年度は6年生が、高学年広場に田んぼをつくり、米作り体験をする予定である。

(2) 中学校からの説明及び承認

- ・教育目標は継続。めずらしい表現かもしれないが、分かりやすい内容である。
- ・汗を流して、みんなで協力し合う姿を目指していきたい。
- ・地域への発信を大切に教育活動を展開していく。
- ・超過勤務について、月45時間ということが言われ始めているが、部活動の時間も考えるとなかなか難しい状況にある。
- ・研修を通して、職員が力をつけていくようにしたい。
- ・グランドデザインでは、昨年同様、「みんなで取り組む実践事項」の中に評価規準を示している。
- ・2年生が職場体験をする5日間、1、3年生は半日の授業日とする。そのため、全学年がそろっている職場体験前に終業式を行う。

《委員からの質問》

* 休みの日が今年度は多いが、授業時間等は大丈夫か？

→特に問題はない。中学校は、部活動の市内大会がなくなった分、授業日数を確保できる。

(3) 保・小・中連携について

- ・小中一貫校の指定は受けているが、これまでに取り組んできたことの継続と発展で十分な内容となっている。
- ・連休明けに、大潟区教育研究会を開催し、保、小、中の職員が一堂に会し、今年度の取組について協議し、共通理解を図った。
- ・小中一貫教育が目指すものを、文書化して取り組んでいく。組織の確立を図ることも今後大切なる。
- ・教育実践の具体としては、「総合的な学習」としての9年間の流れ、「人権教育」における9年間の流れを確かなものにしていく。

(4) その他（意見等）

- ・小学校は、昨年度「時間を守ることの徹底を」という御意見をいただいた。今年度チャイムをこまめにならず取組を行い、成果が上がってきている。

- ・体操アリーナの完成が近い。小中学校の教育活動での活用が出来ないか。地元の積極的活用を進めたい。
- ・小学校1年生の「お母さん先生」のボランティア活動が終わり、10連休に入った。連休明けが心配であったが、ある1年生の母親が「登校することを少し渋る時もあったけれど、朝顔の芽が出た！と喜びながら登校を楽しみにするようになりました」と語り、喜ばしさを感じている。
- ・挨拶の良い子とそうでない子の差が大きい。
- ・中学校1年生は、環境が変わり、その中で頑張ろうと努力する姿がたくさん見られる。自分のよさを伸ばそうと励ましている。
- ・鵜の浜海水浴場のボランティア清掃に協力してもらえないだろうか、という地域の声がある。検討してもらいたい。

5 事務連絡

- ・第2回は、9月中旬から10月初旬の予定である。
- ・CS関連の情報はHPでも発信していく。
- ・7月の研修会に奮って参加していただきたい。

6 閉会のあいさつ

- ・高橋副会長